

ゲオルギー・ロマコフ
Georgiy Lomakov
チェロ

ウクライナ生まれのロシア系チェリスト。6歳でチェロを始め、2年後にはウズベキスタン国際コンクールで優勝。12歳の時にクロアチア、ザグレブのアントニオ・ジャニグロ・コンクールで優勝。13歳でドイツに渡り、ニュルンベルグフィルのソロ・チェリスト、ライナー・ファウペルの元で研鑽を積む。ミュンヘン国立音楽大学卒業。その間ユーゲント・ミュージックフェスト優勝、チェコのヘラン国際コンクール優勝、またライブツィッヒ・ヤング・コンサート・アーティストのファイナリスト、オーストリアのブラームス国際コンクールにてデュオで優勝。その他フィルメニッヒ賞も得る。その後、ボストンのニュー・イングランド・コンセルヴァトリーを最高点で卒業。アメリカ滞在中にダラス・テキサスでシューマンのチェロ協奏曲でデビュー。ヨーロッパでも、ドイツ、オーストリア、ポーランドにて数々のリサイタルを行う。また、ソリストとしてはニュルンベルグフィルハーモニー交響楽団、ニュルンベルグ・シンフォニカー、ハーゲンフィルハーモニー交響楽団、ダラスのリチャードソンフィル交響楽団、ベルンのロマンド室内交響楽団、ミュンヘンのブルーテンブルグ室内交響楽団、ポーランドのポモルスカ交響楽団等と共演。マグデブルグ交響楽団とは定期的に共演。リン・ハレル、ガリー・ホフマン、ムスティラス・ロストロポーヴィッチらに「期待の巨匠の器」と賞賛を得る。ソリストとしての定評を得て、この8月には、東京芸術劇場にてジュニアフィルハーモニックとの共演が決定している。



古賀敦子
Atsuko Koga
フルート

桐朋学園高校卒業。パリ国立高等音楽院を満場一致の一等賞で卒業。同校トワジエム・シークル終了。ミュンヘン音楽大学国家演奏家コース終了。ブカレスト・ジュネスミュージカル国際コンクール、パリ・ルーテス国際コンクール、パリ・クリューネルコンクールで優勝、マリア・カナルス国際コンクール、カルタニセッタ国際デュオコンクール、ローマTIM国際コンクールで2位、その他トラパーニ国際コンクール等数々で受賞。フランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、モロッコ、中央アメリカでリサイタルを行う。ユングドイツフィルハーモニー交響楽団、ホフ交響楽団、ワイマール国立歌劇場の主席と副主席を経る。2001年よりマグデブルグフィルハーモニー交響楽団のソリストをつとめ、ドイツ、フランスを主にテレビ、ラジオにも多数出演。マグデブルグフィルハーモニー交響楽団、ミッテルドイツ室内交響楽団、ヴィラムジカ・アンサンブル、パリ CNSM 管弦楽団、ブカレスト・ジュネスミュージカル交響楽団、九州交響楽団等と共演。2018年にはブルガリアのソフィアゾリステン並びにガブロボ交響楽団と共演デビューし、大好評を得る。2007年以降毎年「シュトラッセ・デア・ロマニカ」シリーズでソリストとしてマグデブルグフィルのメンバーとドイツの各地20箇所以上で共演。ソロリサイタルに対し最優秀演奏賞を贈呈され、ヨーロッパ各地のフェスティバルに呼ばれる他、ドイツCD会社Genuin、ポーランドAnagram Recordsから7枚目のCDリリースが予定されている。

フルートとチェロのコンサート 毛利邸 真夏の夕べ

フルートとチェロによる — 魂の対話・天からの響き・真実の対話・・・

いく様にも称賛される、
千年の時をこえ磨き続けられた音楽の精髓が、
稀有な二人の才能によって紡ぎ出されます。
デジタルでは再現できない、
ネットでは聴こえない、

感情も情熱も飛び交う、豊穡で繊細な音色を、
昨夏、初の衝撃的なデュオコンサートが開催された
同じ場所、日本の伝統建築の静謐な空気の中で、
お楽しみください。

プログラム

J.S. バッハ
ソナタ ホ短調 BWV1034
J.S. バッハ＝グノー
アヴェマリア
W.A. モーツァルト
二重奏曲 KV424
テレマン
カノンソナタ
ヴィラ ロボス
ブラジル風のバッハ第6番
他

2019年

7/28
日

毛利邸
ギャラリー「舞衣」

開場：16時半
開演：17時

お飲み物付き 2,500円
チケット販売お問い合わせ
090 1216 3591(松山)
yokobun11822@movie.ocn.ne.jp
ギャラリー「舞衣」0835 25 1707